

当館には、実に2000点近いヨーロッパ版画が収蔵されています。そのなかから、版画にも数々の傑作を残した二人のフランス絵画の巨人、

マルク・シャガール(1887-1985)とオディロン・ルドン(1840-1916)を選び、そのシリーズ版画を約100点展示します。

独特の詩的空間を作品に残したシャガールについては、華やかな色彩世界を二つのシリーズで紹介します。懐かしさと愛愁の入り混じった、そして夢みるような不思議な世界が次々と繰り広げられる、『サーカス』シリーズ。十代半ばの少年ダフニスと少女クロエが、恋を知り、成長していく姿を、光の満ち溢れるギリシャの四季の移り変わりとともに、華麗に描き出す『ダフニスとクロエ』シリーズ。

シャガールの華やかな色彩世界に対して、ルドンの作品には、あらゆる色を含んだ深い黒の世界が展開されます。聖者アントワヌが悪魔の様々な誘惑に打ち勝つまでの道程を描く『聖アントワヌの誘惑(第1集)』には、あり得ないような奇妙な生き物、恐ろしい動物、愛欲、死のイメージなどが描き出されます。微妙な黒のニュアンスは、心の闇のなかから浮かび上がる、昼の光の中では窺い知れない、底知れぬ世界を見せてくれます。版画という手の込んだ表現方法に託して、人生の光と闇と愛を描きだした二人の巨人の世界を、どうぞ心ゆくまでお楽しみください。

※『サーカス』『ダフニスとクロエ』『聖アントワヌの誘惑(第1集)』は、いずれも、望月富防氏のご寄贈により当館収蔵となりました。

春のコレクション・版画展

シャガール と ルドン

Spring Exhibition:
Prints by **Marc Chagall** and **Odilon Redon**
from the Museum Collection

会場: 神奈川県立近代美術館 鎌倉 会期: 2009年4月4日(土)～5月10日(日)

休館日: 月曜日(ただし5月4日は開館)、4月30日(木)、5月7日(木)

開館時間: 午前9時30分～午後5時(ただし、入場は午後4時30分まで)

主催: 神奈川県立近代美術館

【関連企画】

担当学芸員によるギャラリー・トーク

4月11日(土)、5月9日(土)

※いずれも午後2時より、申込不要、参加無料
(ただし「シャガールとルドン」展の観覧券が必要です。)

観覧料: 一般700円(600円) / 20歳未満と学生550円(450円) / 65歳以上350円

※()内は20名以上の団体料金です ※高校生以下と障害者の方は無料です。

◆ファミリー・コミュニケーションの日◆

毎月第1日曜日(今回は4月5日、5月3日)は、18歳未満または高校生以下のお子様をお連れのご家族の方は、全員無料でご観覧いただけます。

■ このプレスリリースは美術館ホームページでもご覧いただけます。
http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2009r_chagallredon.pdf
美術館ホームページトップ: <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53

tel.0467-22-5000 / fax.0467-23-2464

広報担当: 平井 展覧会担当: 李、丸尾



オディロン・ルドン『聖アントワヌの誘惑(第1集)』 3
「…そして空から舞い降りた大きな鳥が彼女の髪のでっぺんに襲いかかる…」
1888年 リトグラフ